

高知県、高知市の問題でもある子どもの出生者数の大幅な減少の中、市の中心部である当園も入所者数が減少してきたため、令和6年度は定員数を90名として保育を行ってきました。育児休業取得の拡大により、年々0歳児の入所の確保が難しく、また年度途中の入所の希望に合わせた保育者の確保も必要で、なかなか見つからないことから、年度当初に保育者数も余裕を持っていないといけない現状があり、人件費に大きな影響を与えています。

子ども家庭庁の「こどもまんなか社会」の推進のもと、子どもたちがかかわりあって過ごす園生活の中で湧き出るさまざまな思いを受けとめ、興味や意欲をもって『あそび』を展開していけるよう、“子どもの主体性を大切に保育”をテーマとして実践し、行事内容を見直したり、保護者へ「子どもの育ち」の発信を意識して行ったりしてきました。

改革1年目で、保護者には十分伝わり切れていない部分もありましたので、次年度も職員間の共通理解のもと、より良い環境を設定し、発達面、心情面の成長も踏まえ、“子どもたちがいきいきと過ごす姿”をしっかりと伝えていけるようにしたいと思っています。

◎令和6年度事業計画に掲げた重点目標に対する主な取り組み

(1) 安心して過ごせる家庭的な環境の中で一人ひとりを大切に保育を行い、質の高い

養護、教育により子どもの育ちを保障

- ① 乳幼児期における情緒の安定や信頼関係の形成、一人ひとりの発達に応じた適切なかかわりに留意し、子どもの姿をありのまま受けとめ、子どもが安心して自分の思いを出せるように、子どもの主体性を尊重した教育の安定的な提供に努めた。
- ② 家庭との連携を大切にし、子ども達の現状をしっかりと把握して、安心して園生活を送れるようなかかわりを持ち、職員間の共通理解のもと適切な支援を行った。
- ③ 「生活発表会」「おみせやごっこ」の行事を見直し、時間をかけてじっくり作ったり楽しんだりしたのちに、交流の機会を何度か持ちながら遊びを深めていけるようにした。

(2) 乳児保育、特別支援（障がい児）保育等、保護者の多様なニーズに沿った保育サービスの向上と情報の提供

- ① 子ども達の育ちを支え、保護者の子育てを支えるため、0歳児をはじめ、途中入所を多く受け入れた。
- ② 発達の気になる子どもや社会的な支援の必要性が高い家庭を含め、子育て家庭や子どもの育ちをめぐる環境の変化をふまえて柔軟に対応した。
- ③ 保護者への緊急連絡の際、公式LINEを活用し、速やかに一斉に知らせるようにした。

(3) 世代間交流事業、異年齢児交流事業、保育所地域活動事業の実際

- ① 地域の高齢者施設、デイサービスを訪問し、園児が作ったプレゼントやメッセージを届けた。1か所では、敬老会の一部として室内で交流し、お年寄りに直接会え、喜ばれたことでうれしさを感じ、人を思いやる優しい心を育むことができた。
- ② 地域の小学校との交流をもち、夏季保育期間に学校教員の保育参加を行い、合同研修会の機会を持った。また、3学期には、長休みの時間に訪問し、校庭の遊具で遊びながら小学生や

地域の他園の年長児とのふれあいをもった。

また、当園からは10校の小学校に分かれるため、就学時健康診断や一日入学(実施した小学校は)で小学校に行く機会があり、中には在校生と関わりを持った子もいた。

- ③ 法人内施設「子育て支援センター あい」の活動に招待してもらい、10月に「運動会ごっこ」として年長児が参加し、「あい」に遊びに来た親子と一緒に体を動かしたり、踊りを見てもらったりする機会を持った。

(4) 職員間の連携を図り、子育てに関する相談、家庭環境に対する積極的な支援

- ① 1学期には個別懇談や参観日、2学期には運動会や参観日、3学期は希望者との個別懇談の機会を持ち、話し合ったり行事を見てもらったりしながら子どもの姿を共有し、保護者との連携を密にし、悩みや相談事があれば職員会を通じて園全体で子育て及び家庭支援の強化を図った。
- ② 家庭環境に対する配慮、専門機関との連携等、保育内容の充実を図るとともに、保護者と保健師、保育士による個別面談、相談の機会を設け園全体で取り組んだ。

(5) 保育士の資質向上と保育水準の向上について

- ① 案内のあった研修についてはできるだけ参加し、資質向上に努めた。zoom研修、オンデマンド研修等活用し、可能な範囲で参加し、職員の自己研鑽に必要な機会の確保に努め、研修後は職員会等で内容を共有した。
- ② 子ども・子育て支援制度、改定保育所保育指針についての理解等、一人ひとりが課題を明確にすることができた。
- ③ 不適切保育について資料を使って園内研修を行い、保育者の言動、対応の仕方について十分注意していくよう確認し合ったり、幼保支援課の「保育の質向上ガイドライン」を活用し、一人ひとりの保育の振り返りを行ったりして、資質向上に努めた。

(6) 保護者の就労支援の為、早出・居残り、延長保育、土曜午後保育の実施

- ① 保護者の就労支援の為、保育の必要な家庭を対象に平日午後7時まで、土曜日は午後5時30分までの保育を実施した。
- ② 中心地であるため早出居残りの利用者が多く、延長保育を利用する児童も年々増加しており、夕方の時間に有資格の保育補助者を雇用し安全にお迎えを待てるよう対応した。
- ③ 登降園の確認を9時30分までには行うことを徹底し、欠席の際の理由も把握するように努めた。

(7) 津波避難計画に基づいた避難訓練や防災活動への積極的な参加

- ① 様々な想定に基づいた訓練を積極的に実施した。
- ② 防災、減災対策の課題を共有しつつ、BCP訓練(研修)に複数名で参加し、マニュアルや対応についての見直しを行った。

(8) 近隣に居住する家庭の少ない園ではあるが、今後の地域の子育て支援の機能を強化すべき取り組みの展開

- ① 地域の子育て家庭とつながることの必要性を考え、園の見学を随時受け入れたり、毎月第2木曜日を「園庭開放」日とし、特に感染症が流行していなければ、保育室の様子を直接見てもら

ったり、同年代の子どもと短い時間ではあるがふれあったりして、園や保育について知ってもら
う機会を持った。

- ② 今年、PTA 主催で夕涼み会を金曜日の夕方から行った。卒園児は小学校 3 年生までには
ハガキを送り案内をした。

保護者会連合会主催の「ほごれんまつり」(城西公園で開催)の中で、当園の存在を PR する
機会があった。

今後も地域の中で、当園の存在や、当園の保育をアピールして、園児確保や開かれた園づ
くりを考えていきたい。

令和7年3月31日現在

定員	90名
職員数	28名(正職10名、契約職員9名、パート9名)
	嘱託医 2名 内訳(歯科医1名・内科医1名)
保育時間	平日(7:30~19:00) 土曜(7:30~17:30)
早出、居残り児童	早出児童 55名、居残り児童 81名、
延長保育利用児童	延べ 1114名、月平均利用 93名
土曜日の午後保育	登録園児数 37名、週平均利用人数 17名

※ 契約保育士11名中、特別支援担当保育士3名を含む。

※ パート職員8名は、午前の保育補助、延長保育時間対応(4時間~6時間)。

◆在籍児童数

令和7年3月31日現在

年齢別	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
児童数	10	12	15	18	16	18	89

◆年度別:月平均在籍児童数

年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
3歳児以上	49名	50名	62名	58名	52名
3歳児未満	48名	48名	45名	41名	32名
計	97名	98名	107名	99名	84名

◆令和6年度 月別児童数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
総数	80	80	81	82	83	83	83	84	86	88	88	89
入所	0	0	1	1	1	1	1	2	3	2	0	1
退所	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0

◆職員の資質向上(=研修)への取り組み状況

- キャリアアップ研修……………1名(年3回)
- 乳児研修……………2名
- 保健・救命救急・食育・アレルギー関係研修……5名
- 保育士研修……………4名(高知県保育士会)
- 保育業務に関する研修……………33名(zoom、オンデマンド、DVD研修含む)
(特別支援保育研修、人権研修、保育実践研修、保育の日、防災に関する研修)
- 県主催研修……………2名

◆令和6年度主要な年間行事

- 4月 入園式、顔合わせ集会(幼児組)、組別懇談会、個別懇談
- 5月 集会、全園児健診、劇団飛行船を観に行く(5歳児)、検尿(4・5歳児)
わんぱくこうちに行く(5歳児)
- 6月 保育参観日(幼児組)(乳児組)、鏡川での魚の放流イベント(5歳児)
歯科検診、プール開き
- 7月 七夕まつり、夏の水遊び、夕涼み会(PTA)
- 8月 第六小学校教員の保育参加・合同研修(第六小学校/こうちまち保育園)
プールおさめ、大掃除
- 9月 通報総合避難訓練、敬老の日地域訪問(5歳児)、敬老の日行事(祖父母への手紙を出す)、集会、3歳未満児健診、お弁当の日
- 10月 運動会、高知市交通安全教室(3・4・5歳児)、親子遠足(のいち動物公園)、お芋ほり
(4・5歳児)、お芋ほりごっこ(0・1・2・3歳児)、
焼き芋パーティー、子育て支援センターあい交流会
- 11月 【表現あそび月間】
木曜市の買い物学習(5歳児)、全園児健診①②、筆山山登り(3・4・5歳児)、家族の日
プレゼント渡し、就学前健康診断(5歳児)全国保育士会研究大会オープニングアトラクシ
ョンに参加する(5歳児)
保育参観日(乳児組)
- 12月 保育参観日(幼児組)クリスマス会、おもちつき(鏡餅づくり)
- R7/1月 初詣、凧あげ、お正月あそび、歯科検診、小学校一日入学(5歳児)
オーテピアみらい科学館へ行く(5歳児)
- 2月 【おみせやごっこ月間】
豆まき、3歳未満児健診、交通公園に交通安全教室に行く(比島)(5歳児)、お弁当
の日、お別れ遠足に行く(香北青少年の家で)(5歳児)
- 3月 ひなまつり、通報総合避難訓練(火災)、新入園児保護者説明会、おわかれパーティ
ー、卒園式

その他 ◆ 毎月 誕生会、避難訓練、身体測定(0歳児)を行っています。

◆ 隔月 身体測定(1～5歳児)

◆ 個別相談、育児相談は必要に応じて行っています。

◆ 園見学の希望があれば随時行っています。

園庭開放 毎月第2木曜日 電話予約をいただいてからの来園